

小学生・中学生の皆さんへ

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a004/kouhou/kuhoujr/arakawakuhojr.html>

あらかわ区報 Jr. は
荒川区ホームページで
ご覧になれます



あらかわ区報 Jr.

ARAKAWA KUHO JUNIOR



No.167

3.13

2025年[令和7年]

発行：荒川区 発行部数：23,000部
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
☎(3802)3111

一気に消すぞ!!

楽しみながら
身につけたい!

もっと身近に

防災の



おと

おっと、揺れが激しくなってきたっ!



日本各地で起こる災害は、いつみなさんのまちで起こるかわかりません。今回、汐入東小学校のジュニア記者は、楽しみながら防災の知識を身につけられる「本所防災館」を訪れました。水害・地震・火災の疑似体験から、災害時の行動や心構えを学べる施設です。リアルな体験を通して防災意識を高め、災害に備えましょう!

[問合せ] 東京消防庁 本所防災館 ☎(3621)0119



本所防災館
[所在地] 墨田区横川4-6-6



次は5月に発行する予定です

水害・地震・火災……都内に潜むキケンに向き合う

もしも、の時に、備えよう!



東京消防庁の防災館の中でも、特にさまざまな体験ができる本所防災館。指導員の方が案内するツアー方式で、水害・地震・火災を再現したコーナーを体験できます。今回は本所防災館の小島陽介館長に案内していただき、災害の疑似体験をしました。災害の恐ろしさを体で学び、身の安全を守る方法をたくさん教えてもらいました。

暴風雨

東京都内の3つの防災館のうち、本所防災館だけで体験できる「暴風雨体験」。レインコートと長靴を借りて、風速10m、雨量30mmの暴風雨を体験します。顔を上げることもできないほどの風雨の勢いに「前に進めない!」「音もすこかった!」と驚くジュニア記者。

準備が大切! 防災ポイント

- ☑ 天気予報を見て防災用品を早めに準備
- ☑ 注意報や警報が出たら外出は控える
- ☑ 外出している時は木の枝や看板などの飛来物に注意

視界が狭くなりました! 実際の台風では服もぬれて動きづらくなりそう



野口 優さん



消火器の放射時間は長くても十数秒。しっかり狙いを定めます

水が入った消火器を使う「消火体験」に挑戦。合言葉は「ピン、ホース、レバー」。この順番で手を掛ければ、消火器を正しく使えます。ジュニア記者は「ピンを抜くのが難しかった!」「これからは自信を持って使えそう」と話していました。最後に映像を見ておさらいします。

火災のキケン

家庭用消火器は15秒くらいしか使えないんですね!



林 佳一吏さん



水位が少し上がるだけでこんなに重くなるとは思いませんでした!

水害のキケン

20cmの水位になると子どもはもちろん大人も苦労するほどの重さ!



ゲリラ豪雨などで浸水した車から脱出。力の入りにくい姿勢です



準備が大切! 防災ポイント

- ☑ 消火器の使い方を事前に学んでおく
- ☑ 消火より身の安全を守ることが最優先
- ☑ 煙を吸わないよう低い姿勢で避難



消火体験時の映像を見ながら姿勢などをチェックします

地震のキケン

強い揺れを体験して震災の被害の大きさを実感しました

「地震体験」では、震度6弱の揺れを20秒間体験。中学生以上は震度7の揺れも体験できます。隠れる場所がないところでは、頭を手で覆う「ダンゴムシのポーズ」で身を守ります。両手でテーブルや机の足をつかんで身を守る「サル」のポーズも教えてもらいました。



坂寄 絢霞さん



とても立ち上がるのできない、強い揺れを体験しました

準備が大切! 防災ポイント

- ☑ 家族で災害時の集合場所を決めておく
- ☑ 机の下では「サル」のポーズで身を守る
- ☑ 何もなければ「ダンゴムシ」のポーズ

都市型水害

「都市型水害体験」では、豪雨などでの浸水による水圧で重くなった建物や車のドアを開ける体験ができます。水位が10cmから20cmに変わると、全身の体重をかけて開けるのがやっとなです。たった10cmの水位差でドアの重さが大きく変わることを実感。

準備が大切! 防災ポイント

- ☑ 水があふれないように日ごろから側溝を掃除する
- ☑ 外出時は避難ルートを確認しておく
- ☑ 地下にいる時は水位が高くなる前に地上へ逃げる

荒川区防災アプリを活用しよう!

災害時の情報収集に活用できるアプリです。白ごころから避難所の場所を確認しておくなど、身近な防災対策としてダウンロードしておきましょう。

- 防災行政無線で放送された緊急情報の内容を文字と音声で確認できる
- 避難所などの開設状況や避難情報の発令状況を確認できる
- 防災マップなどを確認できる
- 交通・ライフライン、気象についての情報を確認できる

荒川区
ダウンロード (無料)

Android用 iOS用

[問合せ] 防災課 内線497

もっともっと! 本所防災館



火事と救急の通報体験が行える「119 番通報コーナー」



「川の手地域体験テーブル」で地形を見ながら水害の危険度を学ぶ

いちばん大切なのは自分の身を守ること

災害時に周りの人を助けることも大事ですが、皆さんはまず自分の身を守ることを最優先にしましょう。消防士は、災害時にはチームで動きます。皆さんも一人で無理に行動せず、大人や周りの人を呼んでください。



本所防災館



館長・小島 陽介さん

防災 O X クイズ

- Q1 どの災害も予測することができないので、事前に備えることは難しいです。
- Q2 火事が起きたときは、自分で火を消すことよりも、避難を優先します。
- Q3 外にいるときに地震が起きたら、ブロック塀などに近寄って身を守ります。

答えは4面にあります

Close-up



第三中学校の宇田さんが
人権作文東京都大会で
最優秀賞を受賞しました

第三中学校3年の宇田華都さんの作文「子どもの権利」が、全国中学生人権作文コンテスト東京都大会で最優秀賞(東京法務局長賞)、中央大会で奨励賞を受賞しました。宇田さんは2月6日、滝口区長に受賞を報告しました。

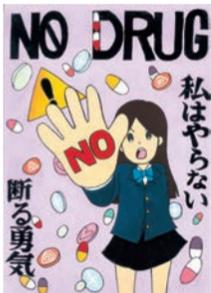


滝口区長に報告する
宇田さん

薬物乱用防止ポスターが
東京都選考で入賞しました

東京都では、毎年、中学生に薬物問題への関心を持ってもらうため、薬物乱用防止ポスター・標語を募集しており、荒川地区協議会でも、区内の中学生に作品を募っています。

今回、東京都全体で43,000点以上の応募があった中、荒川地区協議会が推薦した右の作品が入賞しました。入選した作品は、東京都庁や都の施設などで展示されました。



ポスターの部 優良賞/
南千住第二中学校2年大
久保叶夢さん(承認番号:6
保医健策第4202号)

防災クイズの答え

A1 × 災害のうち、風水害は天気予報により数日前から予測することができます。天気予報を見て防災用品を準備したり、速やかに避難したりすることで、被害を減らせます。

A2 ○ 火事に気付いたら、「火事だ!」と叫んで周りの人に知らせ、119番に通報しましょう。一人で消火しようとするのは危険です。すぐに避難しましょう。

A3 × ブロック塀が崩れて大けがをすることがあるので、近づかないようにしましょう。安全に隠られる場所がないときは、「ダンゴムシのポーズ」で身を守りましょう。

あらがわお弁当レシピコンテスト受賞作品発表!

今年も素敵でおいしそうなお弁当が選ばれました。小・中学生の部各賞のお弁当を紹介します!

荒川区長賞



いろいろどり
さっぱり夏やさい弁

煙仲 柚花 瑞光小学校2年生
おしごとをがんばるお父さん、お母さんや、妹たちのためにつくりました。



鉄分取って
貧血解消弁当

及川 ひより 大門小学校6年生
友達の貧血解消のために、鉄分やビタミンCの多い夏野菜で作りました。



年の差兄妹!みんな一緒に食べられる!
笑顔の三食そぼろ弁当!!!

後藤 翔真 第九中学校1年生
4才の弟と離乳食が終わった2才の妹と3人で同じものを食べたたくて作りました。

女子栄養大学学長賞



がんばれ!!お兄ちゃん

仲村 莉央 第三瑞光小学校4年生
剣道の大会が近いお兄ちゃんに、応援の気持ちをこめてつくりました。



じいちゃん、ばあちゃん!!
~ありがとうお花畑弁当~

鶴田 このん 原中学校1年生
いつもたくさんのお米やお野菜を送ってくれる鹿児島のお祖母に、感謝の気持ちを伝えたくて作りました。

あらがわ 今昔ものがたり

古墳時代にタイムスリップ
~土の中から見つかったアクセサリ~



これは何だろう? 右の写真は何かわかるかな?
発掘調査で土の中から見つかったもので、「管玉」という、昔の人のアクセサリだよ。主に、弥生時代から古墳時代に作られていた。小さな筒(円柱)のような形をしていて、穴にひもを通し、つなげてネックレスにしたりして使ったよ。考古学ではアクセサリを「装身具」と呼んでいるんだ。アクセサリとしてだけでなく、お守りやおまじない(呪術的)の意味も持っていたといわれている。現代でも願いを込めて、お守りとしてパワーストーンを着けている人がいるよね。
見つかった場所 町屋四丁目にある実揚遺跡の発掘調査で、古墳時代の人々が掘った溝の中から1点だけ見つかった。アクセサリは死者ともにお墓に入れられた副葬品として見つかることが多いけれど、見つかった場所はお墓ではないんだ。一緒に出てきた土師器と呼ばれる素焼きの土器が、今から約1700年前(古墳時代前期)のものなので、管玉もだいたい同じぐらいの時代って考えられるよ。
高度な技術 見つかった管玉は、凝灰岩という種類の自然の石で、これは緑っぽい色だね。長さは5.8cm。太さは1.2cm。穴は0.4cmほど。こんな小



2007(平成19)年、町屋四丁目実揚遺跡C地点の発掘調査で溝の中から出てきた管玉

さな穴を機械もない時代にどうやって開けたと思う? 石に穴を開けるのは簡単じゃないよね。特に、管玉のように細長いものにまっすぐ穴を開けるのは、とても難しそう。高度な技術を持った専門の職人がいて、石で作った針(石針)や鳥の骨などで工夫して開けたと考えられているよ。見つかった管玉には両側から穴を開けた跡が見えるんだ。

いろいろなアクセサリ 荒川区ではこのほか、古墳時代より昔の縄文時代のアクセサリも見つかっているよ。貝でできたブレスレット(貝輪)、土を焼いて作られたピアスの一種(耳飾り)、動物の牙に穴を開けたネックレスの先の飾り(垂飾り)などが見つかっている。アクセサリの種類は今と変わらないことがわかるよね。えっ? 自分も欲しいって? 文化館では石を使ったアクセサリを作るワークショップを開催することがあるよ。開催日はあらがわ区報 Jr.でお知らせするから、ぜひ、チェックしてね。